

報道関係各位	発信年月日	令和6年6月1日	送付枚数 (本紙含む)	1枚
担当部課名	担当課長名	担当者職氏名	連絡先電話番号	
歴史民俗資料館	館長 若山 さやか	若山さやか	(0836) 83-5600	
件名	企画展「絵葉書の魅力再発見～歴史と古写真からわかる絵葉書の世界～」を開催します			
内 容				
当館が所蔵する絵葉書の中から、主に大正時代から昭和初期の古写真を使った絵葉書を紹介します。絵葉書一枚からどんなことがわかるのか、どんな点をみたらよりその世界を楽しめるのかを歴史をふまえて紹介します。当時の人々が絵葉書で伝えたかったことに思いを馳せ、絵葉書の魅力を再発見してみませんか。 1. 期 間 6月28日（金）～8月27日（火） 2. 時 間 9：00～17：00 3. 場 所 山陽小野田市歴史民俗資料館（山陽小野田市栄町 9-21） 2階展示室 4. 休館日 月曜日・祝日・7月16日（火）・8月13日（火） 5. 観覧料 無料 6. ギャラリートーク 7月6日（土）11：00～（15分程度） 2階展示室 無料 申し込み不要 ◆ 問い合わせ先 山陽小野田市歴史民俗資料館 電話 0836-83-5600				



舟遊び 明治時代



(山口) 八坂神社
明治41年(1908年)記念スタンプ



山口県立徳基高等学校秋季大運動会
大正11年(1922年)



本山炭鉱社宅の前浜で一網を 昭和初期

絵葉書の魅力 再発見

歴史と古写真からわかる
絵葉書の世界

山陽小野田市歴史民俗資料館 企画展

観覧無料

2024

6.28 金 → 8.27 火

開館時間 9:00-17:00 休館日 月曜日/祝日/7.16 火 /8.13 火

ギャラリートーク 7月6日(土) 11:00～(15分程度) 2階展示室 無料 申し込み不要



企画展 絵葉書の魅力再発見

歴史と古写真からわかる
絵葉書の世界

日本では、明治33年（1900年）から、民間での絵葉書の商品化が認められ、印刷技術の進歩もあり、様々な絵葉書が売られるようになります。特に、明治37年（1904年）から始まった、日露戦争では、戦地の様子など様々な場面の絵葉書が作られ、絵葉書ブームが全国に広がりました。

絵葉書の内容は、戦争に関するもの以外にも、記念行事・報道・宣伝・観光名所など様々で、人々が情報を知る一つのメディアでもありました。

この企画展では、当館が所蔵する絵葉書の中から、主に大正時代から昭和初期の古写真を使った、メディア的な絵葉書を紹介します。

古写真を使った絵葉書の多くは、年代や場所の特定が難しいものもあります。

どんな点をみたらより絵葉書の世界を楽しめるのか、歴史や見方なども紹介します。

当時の人々が絵葉書で伝えたかったことに思いを馳せ、絵葉書の魅力を再発見してみませんか。



火災につつまれたる警視庁 大正12年（1923年）



鹿兒島港内より桜島大噴火を望む
大正3年（1914年）頃



大浜炭鉱選炭場・本山炭鉱選炭場・中国電力株式会社 小野田発電所
昭和初期



小野田港の一部 有帆川河港 昭和初期

ギャラリートーク

7月6日（土） 11:00～（15分程度）
2階展示室 無料 申し込み不要



山陽小野田市歴史民俗資料館

〒756-0802
山口県山陽小野田市栄町9番21号
TEL: (0836) 83-5600
<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/site/rekimin/>



電車 JR小野田線「南中川駅」下車、徒歩7分。

バス 「小野田駅前」からバスで宇部中央、本山岬、刈屋、理科大、叶松団地行きのいずれかに乗車して約7分。「硫酸町バス停」で下車、徒歩3分。

車 山陽自動車道小野田ICより10分。（無料駐車場有、大型バス可）